



ひらどだい

令和5年度 学校だより 3月号 横浜市立平戸台小学校 校長 丹波 悟亮



自分の人生は自分で決める

校長 丹波 悟亮

本校のダンスクラブで、ダンスの指導をしてくださっているUTA先生に、「自分の生き方について」の特別授業を5年生に向けて、行っていただきました。

3歳からバレエを習い6歳からダンスをしているUTA先生。キレイなダンスを披露してくださり、そのすごい表現力の裏にあった挫折や努力の話をしてくださいました。いろいろ大変なことがあっても、それを乗り越えてきたUTA先生の言葉、

「自分の好きなことをやり続ける。」「夢をあきらめない。」「練習が嫌だなどと思う気持ちも無視しない。どういう工夫ができるか。」「ダンスは姿勢、体幹が大事。自分の柱をもつこと。」「自分の人生は自分で決める。」などなど、5年生の心に響いていました。

今年度は、平戸台小学校のテーマソングを作ってくくださったKahoさんのミニライブ、ミラマーレオペラの歌の指導、パラリンピック選手の講演会など、本物に触れる機会を多く取り入れました。音楽、ダンス、スポーツなどいろいろなジャンルの素晴らしいものに触れ、その素晴らしいものの裏にある大変なことを知り、何かを感じ取ってもらえると嬉しいです。

「自分の人生を他人に決められるのではなく、自分で決める。」そんな子ども達になってほしいと願っています。蛇足ですが、子ども達との約束「フルマラソン4時間を切る」を達成できました。失敗を繰り返し、格好悪いこともいっぱいあり、それでも何とか実現できました。子ども達が応援し続けてくれたおかげで、2年かけて、あきらめることなくできました。子ども達に感謝です。子ども達が「校長だからといってなんでもできるわけではなく、失敗するんだ。自分も失敗してもいいんだな。」と思ってくれると嬉しいです。

本校の児童は、どの子も心根の優しい、可能性をいっぱい秘めた子ども達です。それを支えてくださっている保護者の方や地域の方々のご理解とご協力、そして、温かい支援に深く感謝申し上げます。来年度も引き続きよろしく願いいたします。

